

長崎地方気象台と長崎海上保安部との
「各種災害発生時の相互協力に関する協定」
に基づいた訓練の実施について

今回、本協定に基づき、長崎県内の離島が被災し、気象観測測器が故障したときの想定で、巡視艇への人員・観測資器材の搭載、艇送訓練を実施します。

1. 日時

令和5年2月9日（木）午前10時～

2. 場所（別添参照）

長崎海上保安部巡視艇基地浮棧橋（長崎市松ヶ枝町7—29地先）

3. 訓練内容

災害のため、長崎県内の離島において気象観測機器が故障したときの想定により、応急的な気象観測測器（可搬型 BGAN 雨量観測装置）を長崎海上保安部所属巡視艇により輸送するための搭載手法及び観測測器等の固縛手順等について確認する。

また、長崎地方気象台職員が巡視艇に同乗し、想定被災離島（長崎市高島）まで搬送のうえ、同島における資器材展開作業の手順等を確認する。

問合せ先：

長崎地方気象台 防災気象官 林田克也

電話：095-811-4862

訓練実施位置図

